

子ども達と共につくる

E-kids Performance

2026. 2. 彩都けいあい

いよいよ『E-kids Performance』が近づいてきています。

音楽要素と劇的要素をからめて、英語を使いながら身体で表現すること、そして表現する楽しさと喜びを味わうというねらいを基に活動を進めています。幼児期に体験して学ぶこと、感じて学ぶことを大切にしながら英語に触れている当園の教育方針が最もよく表れているのが、E-kids Performance です。

E-kids Performance の特色をご紹介します。



★ 英語だけでなく、年間を通して取り組んでいる保育も取り入れています

各学年、発表の内容に合った活動を取り入れています。

※リズム・パリエーション (RV)

音楽に合わせてステップを踏み、リズム感、フレーズ感 (音楽の流れ) ダイナミクス (強弱など) を知らせる活動です。音楽を子ども達の感覚に訴えるので年齢に関係なく楽しめ、子ども達自身も、音楽を感じ取ってステップの組み合わせが出来る様になります。

※サウンド・プレイ (SP)

(音あそび・楽器あそび)

色々な楽器に触れ、自己表現をしながら、音楽の要素を感じとっていき、自由な音作りの遊びです。

※クリエイティブ・ムーブメント (CM)

自分の思いや、考えを身体で表現する活動で、最終のねらいは身体による『自己表現』です。

今までの一つ一つの遊びの中で子ども達は工夫を求められ、他の友達とは違った表現を考え出したり、友達と一緒にグループで表現を考え出す喜びが、育ってきています。



<立ち位置について>

ステップを踏む時、フロアで広がる時など決まった立ち位置はありません。子ども達自身が広いスペースを見つけたり、友達との距離を感じながら位置を決めています。見える位置ということではなく、間隔を取り、広がっている事を認めてあげてください。

★ 全員が主役です



色々な役を次々と演じるメリットは…何より、活動への意欲付けと物語全体の理解に役立ちます。又、子ども達にとって主役脇役・男女の意識といった捉え方はありません。色々な役をみんなで行うことによって、常にクラス全体が活動していきます。



★ 発達に応じた活動内容です

3歳児に、5歳児のレベル内容を求めては楽しめません。又、5歳児に3・4歳児でも出来る事で、とどまっても楽しめません。年齢の発達を考慮した内容で活動を進めています。



年少組 LittleSEEDで行っている日々の保育そのものがパフォーマンスとなっています。教師と子どもの対応という点を特に大切に、覚えさせたり教えるのではなく、今日は〇〇してみよう！と毎回楽しい遊びを展開しています。

年中組 自分たちで音楽を感じステップを踏んだり、年少組の基本から少し難しいことに挑戦をします。また、堂々と自信を持って表現できることを大切にしています。お話に沿った英語の台詞などにも挑戦しています。

年長組 役柄の気持ちを理解し、演じるということを大切にしています。台詞一つにしても感情を込めたり、発音に意識をし表現力を深めています。

E-kids Performance まで、お子様の話を聞きながら沢山励まし、当日を楽しみに迎えて頂けたらと思います。お家の方の喜びの言葉掛けが、よりお子様の意欲をサポートすることですので、宜しくお願いします。